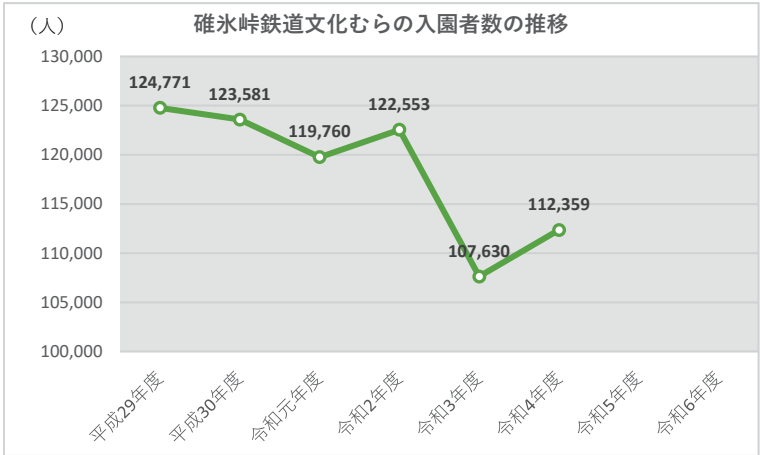


図 碓氷峠鉄道文化むら案内図



出典：碓氷峠鉄道文化むら HP



資料：安中市、（一財）碓氷峠交流記念財団

表 碓氷峠鉄道文化むらの施設情報

項目	施設情報／代表建物情報	
■ 施設情報		
施設名称	碓氷峠鉄道文化むら	
延べ床面積	3,650.78 ㎡（鉄道資料館、鉄道展示館等の全施設）	
■ 代表建物情報		
構造	鉄筋コンクリート造	
建築年度	不明	
法定耐用年数	50	
耐震基準	新耐震	
耐震性能	A	新耐震基準であること又は耐震改修が実施済み
老朽化状況	E	法定耐用年数に対する建築経過年数の割合100%以上
構造性能	A	主体構造がSRC、RC、PC等であること
大規模改修状況	B	建物本体の大規模改修を実施していること
福祉性能	D	エレベーター、多目的トイレ、車いす用スロープ、自動ドア、手すり及び点字ブロックの6項目のうち、1項目以上対応済み
総合評価	B	機能面で改善の余地がある施設（耐震性、老朽化に問題はないが、福祉性能に改善の余地がある施設）
機能の方向性	維持	碓氷峠鉄道文化むらは、碓氷峠の森公園条例（平成18年安中市条例第175号）に基づいて設置された碓氷峠の森公園を構成する施設の1つで、鉄道資料館、トロッコ列車、鉄道車両の屋外展示等があり、碓氷峠の鉄道の歴史を今に伝える鉄道テーマパークとして、市内外の多くの鉄道ファンから愛されています。 施設については、市内外からの観光客も多く訪れるため、今後も引き続き観光施設としての機能を維持していきます。
施設の方向性	長寿命化	碓氷峠鉄道文化むらは、平成11年4月に開園してから22年が経過し、施設の開園に伴って新たに建築した建物については、特段の問題はありませんが、施設の開園前においてＪＲ東日本から寄附を受けた鉄道資料館等の建物については、老朽化が進んでいるため、今後必要な改修等を計画的に行うことにより、引き続き施設を安全かつ快適に利用することができるように施設の長寿命化を図ります。
管理上の課題	開園から時間が経過したことによって施設の魅力が薄れてきていること、観光客のニーズが多様化して移り変わっていることが要因により、入場客数が減少傾向にある中、既存の施設の有効活用を図ることを優先し、園内の施設の整備を行う必要があります。	

出典：安中市公共施設等個別施設計画



①【鉄道資料館】



②【イベント広場】

小さな子ども向けのコインを入れることで動き、乗って遊べる遊具がある広場



③【売店・休憩スペース】

軽食、飲み物等を販売。



④【倉庫】

鉄道資料館の附属建物



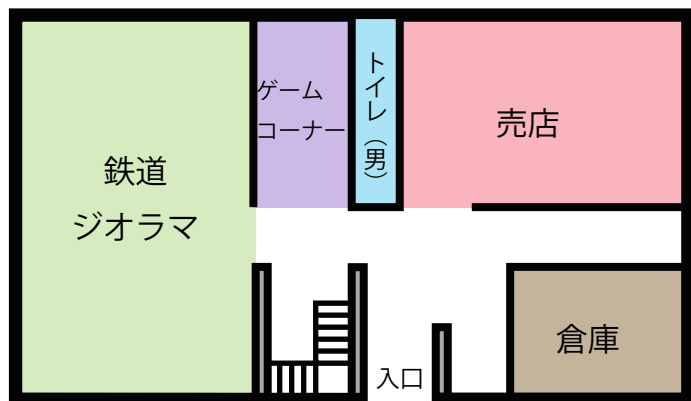
⑤【横川鉄道模型館（仮称）】

愛好家による鉄道模型の製作、展示スペースとして使用



⑥【食堂】

地元の営業者が、土曜日、日曜日に営業し、名物のもつ煮定食等を提供



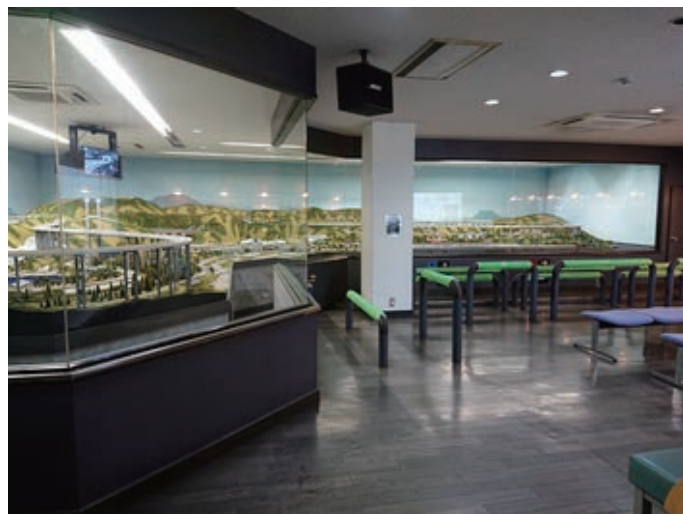
1階フロアマップ

【売店】



アプト式鉄道愛好家や観光客が喜ぶような EF63 形電気機関車や、アプト式鉄道といった碓氷峠ならではの車両をモチーフにしたオリジナルグッズや鉄道模型品を販売。

【鉄道ジオラマ】



HO ゲージの模型で精密に再現された碓氷峠の大型鉄道ジオラマを展示。1 時間置きの定刻にムード満点の演出運転を行う。演出運転時以外はお客様のボタン操作により ¥100 で運転することができる。

【ゲームコーナー】



鉄道をテーマにしたゲームコーナーで、運転士気分を味わえる運転シミュレーション・ゲームや、碓氷峠ゆかりの車両や駅舎などがデザインされたプリントシール機、鉄道関連アイテム中心のガチャガチャが並ぶ。

【1階入口】

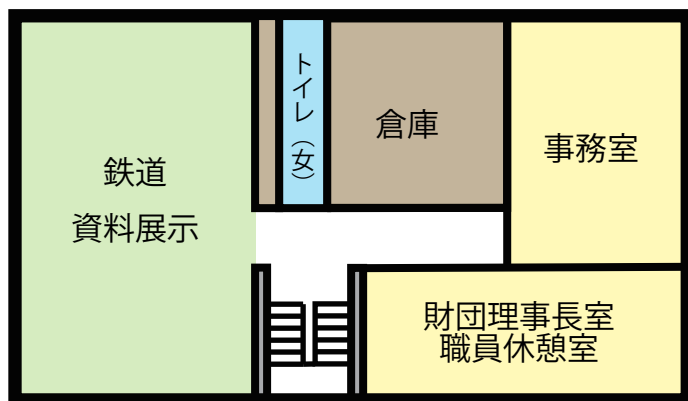


国鉄時代の横川機関区の建物を転用したものであり、事務所としての仕様となっている。現在は入口につながるスロープが 1 箇所整備されている。

【1階階段】



昭和 40 年代に建築されたと推定され、4 階建てでエレベーターは設置されておらず、階段が 1 箇所あるのみである。



2階フロアマップ

【2階鉄道資料展示】



碓氷峠と“峠越え鉄道”に関する、貴重な文書や歴史資料を展示。機関車の図面、地図、記録写真、機関車の歴代模型や制服の変遷史など、専門的コレクションを展示。

【2階事務室】



碓氷峠鉄道文化むらを管理運営する（一財）碓氷峠交流記念財団の事務室等として使用。

【3 階会議室】



3 階は財団の会議室として使用され、一般の立入りは禁止されている。3 階のトイレ（女性用）は一般利用可能。

【4階屋上】



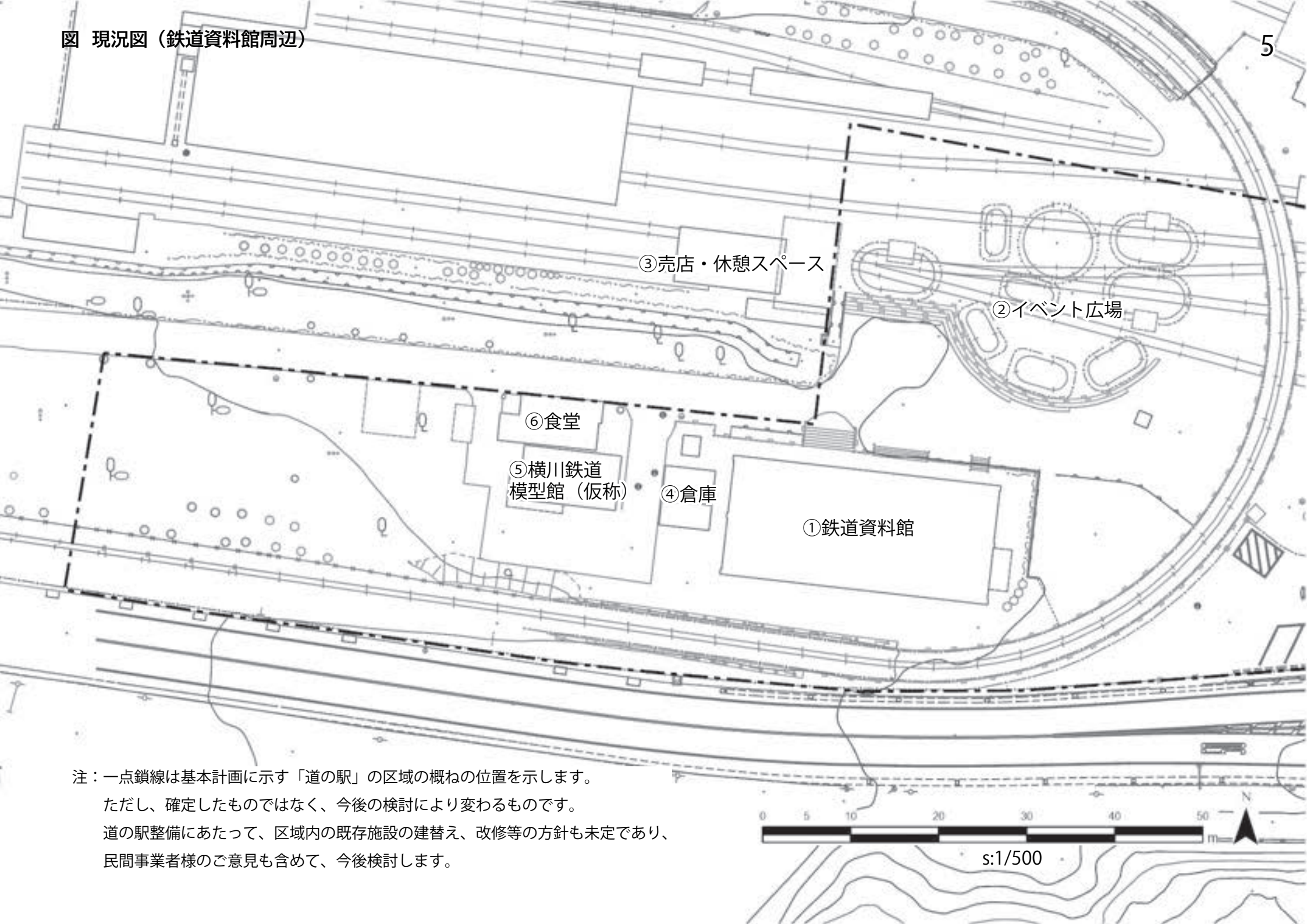
4 階屋上からは、間近に龍駒山駒など裏妙義の雄大な景観が楽しめる。

【4階屋上】



4 階屋上は下記の期間、一般に開放している。
 ・ 3 月～ 10 月 9:00 ～ 16:00
 ・ 11 月～ 12 月 9:00 ～ 15:30

図 現況図（鉄道資料館周辺）



注：一点鎖線は基本計画に示す「道の駅」の区域の概ねの位置を示します。

ただし、確定したものではなく、今後の検討により変わるものです。

道の駅整備にあたって、区域内の既存施設の建替え、改修等の方針も未定であり、
民間事業者様のご意見も含めて、今後検討します。



s:1/500